地球温暖化防止のための エコドライブのおすすめ

21世紀は「環境の世紀」といわれています。オゾン層の破壊、地球温暖化など地球環境問題が深刻になってきています。

その主要な原因となっている二酸化炭素を、多量に排出しているのが自動車交通であり、今後も増加傾向にあります。車から得られる利便性を享受しつつ、環境に配慮したエコドライブを始めましょう。

タイヤの空気圧をこまめにチェック

「タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょう。」

タイヤの空気圧が適正値より不足した場合、燃費が悪化します。空気圧が低いまま、運転していませんか？

安全運転のためにも定期的な点検を心がけましょう。

■問い合わせ
市民生活課　生活環境係
☎75－6117

広域清掃センター 建設推進課だより

今回は、ごみ問題や環境問題に力を入れている「ごみ先進国」の取組みをご紹介します。

ドイツやデンマークでは、生鮮食品が量り売りされており、ビニール袋も有料ですので、買い物にはマイバック持参(佐賀県も推進中)です。飲料水の容器は何回も使用される容器が利用され、使い捨て容器は、料金が高く設定されているため、人気がありません。街中に分別回収ボックスがあり、古着等もリサイクルされています。家庭の生ごみは、コンポストで堆肥化され利用されます。ごみをいかに出さないか、ごみ減量→再使用→再利用ということが、生活の中に根付いています。また、太陽光発電ポールを設置したり、生ごみや埋立地からバイオガス・メタンガスを抽出して発電させ、各家庭の暖房や温水供給に役立っています。ヨーロッパの国々では、ごみ問題だけでなく、街の景観や交通にも「環境」に配慮している事例がたくさんあります。

地域の、そして地球の環境悪化は、一人ひとりのちょっとした心がけで防ぐことができます。皆さんも、身近にできることからチャレンジしてみましょう。

■問い合わせ
市民生活課　生活環境係
☎75－6117
小城市
広域清掃センター建設推進課
☎73－8816

おいしい給食の秘密を探そう 給食センター1日体験

みんなで　つくろう!!
〝多久いっぱいの夏野菜カレー〟

夏休みを利用して給食センターの調理室を開放し、給食センター1日体験を次のとおり行います。

給食のカレーはなぜおいしいのか、秘密を探りにレッツゴー!!

■日時　7月24日㈫　10時～14時
■対象　小学4年生
■参加費　無料
■応募方法　各小学校に配布されている申し込み用紙を7月4日㈬までに学校に提出してください。

■問い合わせ
多久市学校給食センター
☎71－2036